

職員による自己評価

保護者による評価

A 業務改善

- ・内部研修のシステム構築に向けて取り組んでいるが、集団療育場面で療育手法を活用していく為の研修が必要である。
- ・目標設定後の支援→評価→見直しが十分にはできていないことがある。

B 適切な支援の提供

- ・支援計画に基づいた支援をチームで効果的に実施できるように、打ち合わせを密に行っている。

C 関係機関との連携

- ・卒園児の就園先、就学先に担当職員が訪問し、支援内容の引継ぎ情報交換ができています。

D 保護者への説明責任等

- ・日頃から子どもの状況について、伝え合いやすい関係作りに努め、子どもの状態・課題について共有できている。

E 非常時等の対応

- ・対応マニュアルは整備されているが、定期的に職員間で共有する機会が十分ではない。

A 適切な支援の提供

- ・支援計画に沿った一人ひとりの発達に合わせた支援が行われているとの評価の一方、さらに個別化された支援、様々な職種の間違った支援を期待する意見もあった。
- ・玩具や教材が固定化されている時があるとの指摘もあった。

B 保護者への説明等

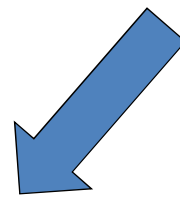
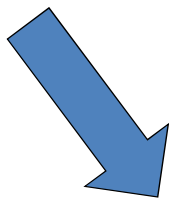
- ・支援計画の説明は適切との回答が 100%で、子どもの課題を共有できているとの評価だった。
- ・親子通園クラスでは、保護者同士で情報交換できる機会が少ないとの指摘もあった。

C 非常対応等の対応

- ・マニュアルの説明が適切との回答は 70%台で、他は説明が少ないとの評価だった。感染症等に関する対応について、タイムリーに説明を加えての情報提供があるとよい。

D 満足度

- ・子どもが楽しく通園でき、保護者が相談しやすい雰囲気もあり、支援に満足している。



通園課内での分析

【共通点】

- ・保護者に支援計画に基づいて支援内容の説明が丁寧にされ、日々の療育プログラムが実施されている。
- ・子どもの発達特性へ配慮されたプログラムが提供され、子どもが療育を楽しみに参加している。
- ・クラスでの活動内容や行事について、定期的にクラスだより等で情報発信され、職員と保護者間で共有化されている。
- ・緊急時対応に関するマニュアルが十分に共有化されていない。

【相違点】

- ・保護者会を通じた保護者交流会はあるが、保護者間の連携、情報交換を支援する機会が少ない。
- ・教室環境や玩具の提供方法を工夫して支援を行っているが、発達レベルに合わせた玩具・教材の提供を充実させて欲しいとの意見があった。

## 分析・検討してみても…

### 通園課の強み

#### <支援方針の保護者との共有化>

- ・支援計画が丁寧に説明され、クラス職員と保護者が密に相談できる関係にある。

#### <職員間の情報の共有化>

- ・日々の療育記録を十分に記入し、職員間で情報共有を行い、効果的なアプローチを行うための役割分担を丁寧に確認している。

#### <子どもの強みや興味に着目した療育>

- ・通園療育を子どもが楽しみにしている。職員、保護者ともに実感している。

### 通園課の改善点

#### <保護者間のネットワーク作り>

- ・保護者同士での交流・情報交換できる機会をさらに提供していくこと。

#### <個別化された支援>

- ・集団療育の中でのさらなる個別性をもった支援、教材・玩具の工夫を行うこと。

#### <運営マニュアルの共有化>

- ・保護者へのわかりやすい情報提供（感染症について、非常時の対応等）を行うこと。
- ・身体拘束の定義も共通理解するようにする。

### 通園課の改善への取り組み

- ・クラスの保護者プログラムの組立て方を工夫し、保護者間で情報交換できる時間を年間プログラムの中で少しずつ増やしていく。
- ・支援計画の定期的な見直しを行い、さらに療育技術研修を重ね、集団の中でも個別性のある療育プログラムを展開していく。
- ・感染症対策等も重要事項説明時にわかりやすく説明し、さらに必要時にタイムリーに情報提供を行うこととし、書面だけではなく、クラスから口頭での説明を加える。

#### ～自己評価を行っての通園課としての感想など～

保護者と職員の密なコミュニケーションを大切にしていける療育活動が、保護者にとって相談しやすく、安心して通えているとの評価を多くいただいたのは、大変ありがたく、職員の療育、相談活動への励みにもなるものでした。一方で、療育プログラムについて十分な説明が行えていなかった部分のご指摘もありました。いただきましたご意見を今後の療育プログラムの立案、保護者の皆様への情報提供方法の参考にし、一人ひとりを大切にできる通園療育を目指して取り組んでまいります。アンケートにご協力いただきありがとうございました。

保護者評価の集計結果

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	無回答
支援の適切な提供	①	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析されたうえで作成された「個別支援計画」に沿った支援が行われているか	88.0%	7.2%	1.2%	2.4%	1.2%
	②	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	81.9%	14.5%	1.2%	1.2%	1.2%
保護者への説明等	③	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	91.6%	4.8%	1.2%	2.4%	0.0%
	④	事前に作成された「個別支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	⑤	日頃から子どもの状況を保護者と職員とで伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	92.8%	7.2%	0.0%	0.0%	0.0%
	⑥	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の家族支援が行われているか	92.8%	6.0%	0.0%	1.2%	0.0%
	⑦	親の会の活動の支援や、保護者会（懇談会等）の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	48.2%	24.1%	6.0%	21.7%	0.0%
	⑧	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	84.3%	8.4%	0.0%	7.2%	0.0%
	⑨	定期的に会報（クラスだより等）やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等を子どもや保護者に対して発信されているか	90.4%	6.0%	0.0%	3.6%	0.0%
	⑩	個人情報の取扱いに十分注意されているか	85.5%	3.6%	0.0%	10.8%	0.0%
非常時等の対応	⑪	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルについて、保護者に周知・説明されているか	78.3%	15.7%	2.4%	3.6%	0.0%
	⑫	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	80.7%	6.0%	1.2%	12.0%	0.0%
満足度	⑬	子どもは通所を楽しみにしているか	90.4%	7.2%	0.0%	2.4%	0.0%
	⑭	センターの支援に満足しているか	88.0%	9.6%	1.2%	0.0%	1.2%

職員評価の集計結果

		チェック項目	はい	いいえ	無回答・他
業務改善	①	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	73.1%	26.9%	0.0%
	②	保護者等向け評価表により把握した保護者等の意向等を、業務改善につなげているか	84.6%	11.5%	3.8%
	③	職員の資質の向上を行うための、研修の機会は十分か	80.8%	19.2%	0.0%
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析されたうえで作成された「個別支援計画」に沿った支援が行われているか	100.0%	0.0%	0.0%
	⑤	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	100.0%	0.0%	0.0%
	⑥	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	92.3%	7.7%	0.0%
	⑦	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	92.3%	3.8%	3.8%
	⑧	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	92.3%	3.8%	3.8%
関係機関との連携	⑨	定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断しているか	76.9%	23.1%	0.0%
	⑩	保健センターや保育所・幼稚園等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	84.6%	11.5%	3.8%
	⑪	（医療的ケア児や重症心身障害児について）地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	69.2%	11.5%	19.2%
	⑫	（医療的ケア児や重症心身障害児について）子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	73.1%	7.7%	19.2%
保護者への説明責任等	⑬	移行支援として、保育所や、幼稚園、小学校等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	88.5%	3.8%	7.7%
	⑭	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	88.5%	7.7%	3.8%
	⑮	事前に作成された「個別支援計画」を示しながら、支援内容の説明を行い、保護者から同意を得ているか	96.2%	0.0%	3.8%
	⑯	日頃から子どもの状況を保護者と職員とで伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができていくか	100.0%	0.0%	0.0%
	⑰	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と家族支援を行っているか	96.2%	0.0%	3.8%
	⑱	親の会の活動の支援や、保護者会（懇談会等）の開催等により保護者同士の連携を支援しているか	96.2%	0.0%	3.8%
	⑲	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	96.2%	0.0%	3.8%
	⑳	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等を子どもや保護者に対して発信しているか	80.8%	11.5%	7.7%
非常時等の対応	㉑	個人情報取り扱いに十分注意されているか	96.2%	3.8%	0.0%
	㉒	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知されているか	76.9%	19.2%	3.8%
	㉓	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	92.3%	3.8%	3.8%
	㉔	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	92.3%	0.0%	7.7%
	㉕	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	96.2%	0.0%	3.8%
	㉖	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	73.1%	23.1%	3.8%
	㉗	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応がなされているか	65.4%	23.1%	11.5%
	㉘	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、個別支援計画に記載しているか	46.2%	42.3%	11.5%